

宇和島南高校（仮称）

1 スクール・ミッション（期待される社会的役割、目指すべき学校像）

宇和島市にある総合学科と水産科の併設校として、職業・学科横断的な学びの充実により、多様な進路実現を図ります。また、地域と協働した教育や国際交流を通して、専門性や創造性を育み、国際感覚と高い志を持った、持続可能な社会の構築に貢献する人材を育成します。

2 新校のコンセプト（新校の教育活動・学校生活における基本的な考え方）

(1) 社会のニーズに対応する学科・系列の中で、職業・学科横断的な柔軟で多面的な学びを実現させ、多様な進路実現を目指す教育を展開する高校

ア 多彩な選択科目の提供や習熟度別講座の開設など、より高い進学目標に対応できるカリキュラムを編成し、第一志望の大学等へ進学できる人材を育成します。

イ 海外の高校からの留学生の受け入れや短期留学をはじめとする国際交流活動を通じて、国際感覚を身に付けたグローバルリーダーを育成します。

ウ スポーツ医科学やデータサイエンスに基づいたスポーツカリキュラムを通じて、トップアスリートを育成したり、その育成方法について研究したりします。また、少子高齢化社会を意識した生涯スポーツの在り方を学び、その指導者を育成します。

エ 教科「情報」の専門知識・技能を習得することで、情報系の大学へ進学し、将来地域のDXを支えるデジタル人材を育成します。

オ 水産・海洋に関する研究・探究を通じて未来を切り拓く力を育成するとともに、地域と協働しながら、水産王国えひめを発展させる人材や自ら起業をしようとする人材を育成します。

カ 海洋大国日本の更なる発展のため、船舶職員養成施設並びに大型実習船を用いた船員教育の充実を図り、これからの海運業界を支える人材を育成します。

(2) 社会の変化に対応した教育活動を展開し、国際感覚と高い志を持った、持続可能な地域創生に貢献できる人材を育成する高校

ア 産官学民の連携・協働のもと、問題解決型課題研究に主体的に取り組み、地域や地元企業、大学等から高く評価される学校を目指します。

イ 地域を学びのフィールドとした実践的な教育を展開し、社会の変化に対応した職業・学科横断型学習の充実を図ります。

ウ 専門家との交流ネットワークを構築し、高度な技術に触れたりグローバルな活動を体験したりすることで、知的好奇心を喚起しながら進路実現への意欲を醸成します。

エ 情報、英語、スポーツ、水産、船舶に関する各種検定や資格の取得に積極的に挑戦します。

オ 大型実習船を活用した研究や国際交流を起点とした多彩な学習活動を通して、海洋環境への理解を一層深めるとともに、持続可能な地域産業の推進や地域の活性化に貢献します。

(3) 地域企業や大学等と連携した授業、実習やインターンシップ等を通じてキャリア教育の充実を図る高校

ア 地域の基幹産業、医療や福祉に関する体験学習を通して身に付けた知識・技能・技術を生かし、地域課題の解決に取り組みます。

イ 地域の産業イベントやボランティア活動に積極的に取り組み、シビックプライドを醸成するとともに地域から愛される学校づくりを推進します。

(4) 充実した特別活動を推進し、主体性に富んだ学校文化を創造する高校

ア 生徒会を中心に学校行事運営に取り組む自治活動を通して、自主・自律と進取の精神を育成します。

イ スポーツを通じて、小中学生との交流活動に積極的に取り組むとともに、地域スポーツの活性化に向けたコーチングにも挑戦する生徒を育成します。また、マリンスポーツへの取組を通じて、その普及活動を積極的に実践する生徒を育成します。

ウ 部活動等を通して心身を鍛え、たくましく創造性豊かな生徒の育成を目指します。

(5) 専攻科での高度な学び、資格取得等を通して、専門性を高めることにより、産業界をリードする人材を育成する高校

ア 海洋生物の生理・生態や海洋環境に関する知識・技術の深化を図ります。また、生物飼育の現場で、持続可能な生物生産の視点から、それらの知識と技術を活用できる人材を育成します。

イ 大型船舶の航海士、機関士に必要な海技士の資格取得を目指し、船舶職員にふさわしい知識・技術を備えた人材を育成します。

3 スクール・ポリシー（入学から卒業までの教育活動に関する三つの方針）

【総合学科】

卒業までに育める力	グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）
	<ul style="list-style-type: none">●幅広い教養と国際感覚を磨き、時代に適応した知識・技術を身に付けた国内外での活躍が期待される人材を育成します。●地域と連携・協働する中で身に付けたリーダーシップを生かし、地域の明るい未来を展望し積極的に地域貢献できる人材を育成します。●自らの進路実現のために学び続け、夢を追い続ける心豊かで地域を深く愛する人材を育成します。

何をどのよう に学ぶのか	カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）
	<ul style="list-style-type: none"> ●多彩な選択科目の提供や習熟度別講座の開設など、多様な進路実現に適応した教育課程を編成し、第一志望の大学等への進学を目指します。 ●海外現地研修をはじめとする国際交流活動を通じて、国際感覚豊かなグローバルリーダーを育成します。 ●情報に関する専門知識・技能を習得することで、将来地域のDXを支えるデジタル人材を育成します。 ●スポーツ医科学やデータサイエンスに基づいたスポーツカリキュラムを通じてトップアスリートを育成したり、その育成方法について研究したりします。 ●産官学民連携・協働のもと、地域の医療や福祉に関する高度な知識を身に付けた、高齢化社会を支える地域人材を育成します。
入学時に求める 生徒	アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）
	<ul style="list-style-type: none"> ●主体的な探究心と実践意欲を持ち、将来を見据え積極的に学習に取り組む生徒 ●地域と一体となった教育活動に興味を抱き、他者と協働しながら地域社会や国際社会に貢献しようとする意欲のある生徒 ●学習活動、部活動、実習・実験、ボランティア活動等に自主的かつ意欲的に取り組み、根気強く努力できる生徒

【水産科】

卒業までに 育てる力	グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）
	<ul style="list-style-type: none"> ●幅広い教養と国際感覚を磨き、時代に適応した知識・技術を身に付けた国内外での活躍が期待される人材を育成します。 ●地域と連携・協働する中で身に付けたリーダーシップを生かし、地域の明るい未来を展望し積極的に地域貢献できる人材を育成します。 ●自らの進路実現のために学び続け、夢を追い続ける心豊かで地域を深く愛する人材を育成します。 ●水産業・海洋関連産業の持続的発展を担う職業人として必要な豊かな人間性を育成します。
何をどのよう に学ぶのか	カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）
	<ul style="list-style-type: none"> ●実践的・体験的な学習活動の充実を図り、学習意欲を喚起する授業を展開します。 ●生徒の適性や多様な進路希望に対応した選択科目を開設するとともに、各種職業資格の取得を推奨します。 ●数学や理科、英語などの学びを充実させて、水産・海洋に関する高度な知識・技術の確実な習得を図ります。 ●地域企業や大学等と連携した授業や実験・実習を行ったり、インターンシップ等を行ったりして、キャリア教育を推進します。
入学時に求める 生徒像	アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）
	<ul style="list-style-type: none"> ●本校水産科に適性及び興味・関心を有し、将来、水産業や海洋関連産業に貢献する意思を持った生徒 ●主体的な探究心と実践意欲を持ち、将来を見据え積極的に学習に取り組む生徒 ●地域と一体となった教育活動に興味を抱き、他者と協働しながら地域社会や国際社会に貢献しようとする意欲のある生徒 ●学習活動、部活動、実習・実験、ボランティア活動等に自主的かつ意欲的に取り組み、根気強く努力できる生徒